

年代	50代	
主な活動拠点	中播磨	
団体名	歴史と出会えるまちづくり船場城西の会	
氏名	書記 中山 栄一郎	
連絡先	TEL	079-293-0995 (事務局)
	FAX	079-296-0738 (事務局)
	E-mail	nakayama@at-form.com
活動の内容	<p>世界文化遺産姫路城の南西部、かつては城下町、門前町として栄えた文化遺産があるバッファゾーン（中立地帯）に指定されている地域において、近年失われてきた活力や景観、風情を取り戻そうと、史跡や佇まい、息づく技を活かしたまちづくり活動をしています。</p> <p>楽市復活、コンサート、待ち歩き、マップづくり、町名由来板設置、学習・研修、様々なボランティアを行なっています。</p>	
活動のきっかけ	地域のにあった日赤病院の移転に伴い、活力がなくなった町を憂い集まった住民有志によるまちづくりの会の発足に参加しました。	
活動の頻度	毎月第4金曜日夜に定例会を開催 月1回程度の事業（啓発、推進、研修、奉仕、交流など）	
活動してよかったこと、困ったこと	<p>（よかったこと） 身近に暮らす人たちに町に対する共通の思いがあることを知り、活動を通じて地域内外に新たな知人、友人ができたことです。</p> <p>（困ったこと） 任意団体としての活動趣旨を住民、既存各種団体等に理解を得ることの難しさにしばしば直面しています。</p>	
思い出に残るエピソード	当会の活動拠点、船場本徳寺は当会の奉仕作業や賑わいづくり事業により、朽ちるに任せた境内が見違えるように変わり始め、関わりから1年半後に姫路市有形文化財に指定されました。今は寺や住民から寺の支援団体として位置付けされています。	
活動を始めた人へのアドバイス	かつて、まちづくり団体は特定の人たちの一種独特な集まりとと思っていました。活動に参加して、町にはこんなに豊富な人材や思いを共有できる人がいることがわかりました。興味のあることに参加すれば、共通の価値観や活動をとともにできる人が必ずいます。議論をしたり、交流をしたりして、少しがんばって参加継続してみてもいいのではないでしょうか。	